



医療安全通信 第73号

【薬局部医療安全委員会】

医療安全推進のため、Pharma Bridgeを通じて、医療安全上の周知すべき情報やタイムリーな話題を随時発信いたします。業務手順書の書換えや日常業務にお役立てください。

「ユリーフ」と「ユリノーム」の販売名類似による取り違いについて
「製薬企業からの医薬品の安全使用（取り違い等）に関するお知らせ」がPMDA（医薬品医療機器総合機構）より紹介されています。全文は下記よりご確認ください。
<https://www.pmda.go.jp/files/000232142.pdf>

選択的 α_{1A} 遮断薬

ユリーフ錠 2mg/4mg

ユリーフOD錠 2mg/4mg

一般名：シロドシン

効能・効果：前立腺肥大症に伴う排尿障害

尿酸排泄薬

ユリノーム錠 25mg/50mg

一般名：ベンズブロマロン

効能・効果：下記の場合における高尿酸血症の改善
痛風、高尿酸血症を伴う高血圧症

「ユリーフ」と「ユリノーム」の販売名類似による取り違いについては、2011年9月に注意喚起が行われておりますが、その後も「処方誤り及び調剤時の取り違い」事例が2019年9月20日までに19件、発生日月不明の事例が1件、公益財団法人日本医療機能評価機構「医療事故情報収集等事業」及び「薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業」に報告されています。

共に劇薬であることから近くに配置されている場合も多く、**調剤時の取り違いに注意**してください。

適切な処方監査や患者からの聴取により、誤投与が未然に防止された事例も報告されています。「ユリーフ」または「ユリノーム」が初めて処方される場合や、継続使用で別の医療機関から処方された際には、現在の症状や病歴、薬歴等の確認をしっかりと行い、**処方時の薬剤の選択ミスによる誤投与を未然に防止**しましょう。

CHECK!

- ◆ 患者へのインタビューにより、どのような疾患で受診したかを確認する。
- ◆ 前回までの処方歴 および 薬歴との照合 をする。
- ◆ 併用薬、検査値 などの情報を利用する。

新しく配属になった職員をはじめ全職員に対して、「ユリーフ」と「ユリノーム」を**間違えやすい医薬品**として認知する機会（研修等）を設ける等、「調剤時の薬剤取り違い注意」および「薬剤選択ミスによる誤投薬防止」の啓発と周知を行いましょ

